

## スポーツツーリズムの推進について

## 県南広域振興局

## 1 スポーツツーリズムの推進の必要性

平成 28 年の希望郷いわて国体・いわて大会の成功に向けて、現在、県・市町村が協力して、県民の意識醸成を図りながら、様々な取組が行われています。

また、平成 31 年（2019 年）にはラグビーワールドカップが、平成 32 年（2020 年）には東京オリンピックが開催されることとなっています。

人口減少が進む中、地域の活性化を図るためには、スポーツによる地域振興や交流人口の拡大を図る必要があると考えています。

## 2 管内市町の取組と課題

北上市では、国内大会の招致に向けた競技団体に働きかけを行っており、花巻市では、県南圏域のスポーツ施設や宿泊施設の情報を取りまとめたパンフレットの作成を進めるなど、スポーツツーリズム推進への取組が行われています。

こうした動きを踏まえ、圏域 8 市町と県南広域振興局では連携してオリンピック事前合宿等をはじめ、スポーツツーリズムの推進に取り組むこととしております。

しかし、ラグビーワールドカップをはじめとする各種大会等における選手団や観光客等の受入体制の構築のためのスポーツ施設や宿泊施設・観光団体等との連携が必要なこと、事前合宿等の誘致に向けた市町や競技団体等の関係団体とのネットワークの構築などの課題があることから、広域でのスポーツツーリズムの取組を推進するための組織体制の整備が必要であり、さらに圏域を超えた連携も必要であると考えています。

## （参考）管内市町の取組

市町名	合宿受入団体（時期）	取組内容
花巻市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京外国語大学ボート部（7～8 月）</li> <li>・東京大学アイスホッケー部（2～3 月）</li> <li>・東北福祉大学バドミントン部（3 月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はなまきスポーツコンベンションビューローにて管内 8 市町と連携し、東北や首都圏の旅行業者や大学を訪問し招致活動を実施</li> </ul>
北上市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本大学陸上部跳躍部門（8 月）</li> <li>・日本大学ラグビー部（8 月）</li> <li>・ラグビー高校日本代表候補（6 月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生等スポーツ合宿事業費補助金（H24～）</li> <li>・日本大学陸上部合宿時に市陸上競技協会が小中学校に情報提供し、フィールド競技会実施</li> </ul>
遠野市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神奈川大学陸上（駅伝）部（7 月）</li> <li>・富士ゼロックス剣道部（11 月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合宿誘致も含め、市内中高生と指導者を対象に講演、陸上教室を実施（新規）</li> <li>・市内で剣道に取り組んでいる子ども達との交流事業（剣道指導稽古会）</li> </ul>
一関市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拓殖大学付属第一高校剣道部（8 月）</li> <li>・松戸高校女子バスケ部（8 月）</li> <li>・早稲田大学競走部（9 月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ合宿補助制度（H23～）</li> <li>・一関市学会等開催補助金（H27～）</li> </ul>
奥州市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早稲田大学競走部（9 月中旬）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左記合宿時に早稲田大学競走部を講師に、市内小中高生を対象に「陸上競技教室」を実施</li> </ul>